

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	富士あけぼの園
------	---------

公表日 年月日令和6年10月9日

利用児童数 2024年10月1日 20人

回収数 15

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	○				・広い部屋があり運動量が多い子供でも 動けるスペースがあって良い ・雨でも活動が出来る	引き続き施設の長所を有効活用していく	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	○				・職員さんの名前と顔が一部ですが 一致しません	全職員の顔と名前が分かるものを改めて 保護者の皆様と共有する	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	○				・問題ないと思う	絵カードや掲示物、バーションの活用 や目的別に活動場所を分けることを継続 していく	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	○					危険個所の再確認をし、必要に応じて怪 我防止の措置等を行う	
適切 な支 援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	○				・とても親切で適切である	話せない、伝えるのが苦手な利用者の保 護者には一層の配慮を行い、回答が「は い」または「いいえ」以外が0を目指す	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	○					継続してより良いものを施設全体で検討 していく	
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	○				・子供と保護者のニーズに応じてくれる ・よく気づいたことを報告してくれる	今後も常に意識を高く持ち続けていく	
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	○					適切に検討し、確実に保護者と共有して いく	
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	○					日々の支援を保護者に報告し、高い水準 で安心、納得し続けてもらえるよう努め る	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	○				・いろいろなことをやってくれてとても ありがたいです ・子供が楽しめるよう工夫して計画して くれる	バランスよく様々な種類の活動を設定し ていく。仮に固定化する場合は意義を 持って取り組む	
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。					○	・難しいことと思うので、必要と していません ・同法人の放デイと関わりがあることが 知れました	社会参加は課外活動を通して行うが頻度 は多くない現状と、保護者のニーズを鑑 みて今後も設定していく
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	○				・利用者の負担が少しでもなくなるよう しっかり支援してもらっている	丁寧な説明を心がける	
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	○					面談時に丁寧な説明を行い、不備や不明 点が無かったか確認をする	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。					○	・いつも相談しやすい環境なので特に 必要としていません	必要に応じて個別に行っているが、現状 必要性の無い保護者に案内や説明は足り ていなかった。改善する
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	○					・よく子供を見てくれているように思っ ます	確実に満足度を高く維持できるよう今後 も努めていく
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	○					・適宜面談もしてくれて色々提案 してくれます	行うだけを目標とせず、より適切なもの を提供できるようスタッフ間で常に最適 な支援を検討していく
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	○						寄り添う支援を継続していく
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。					○	・特に必要としていません	ニーズの調査を改めて行う上で、取り組 める手段を検討する
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	○						連絡があれば即座に対応できる準備は出 来ている事と、広報活動もなされている が、現利用者の皆様へ周知は不完全だっ た
20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	○					・報告、連絡、相談がしっかり出来て いる	利用者、保護者へ適切なコミュニケー ションを図れるよう意識を高く持つ	

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	○				・活動中の写真をもらえて何をやっているのか、子供が楽しめているのかどうか一目で判断できて嬉しいです	引き続き継続していく
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	○					引き続き細心の注意を払う
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	○				・災害時、どのように動けばいいのかわかっていません。お迎えに行けばいいでしょうか？	保護者への周知が不十分だったことを理解できた。これまでの方法を見直し、説明を行う
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	○					より良い訓練と、上履きの導入、最適な避難経路の確認等を行い、利用者の安全な誘導を図る
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	○					スタッフ間での検討や共有、取り組みの相談や実施を、保護者に共有する所までは不完全だった可能性がある。改善する
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	○					施設判断で報告する必要無しと、勝手な判断はせず、細かなことでも報告を欠かさないよう注意する
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	○					不安感を抱かれないよう出来ることをしていく
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	○				・とても楽しみに通っています！！ ・子供は非常に楽しみにして帰ってきた時必ず報告してくれる	利用者が大変に感じる課題に取り組む時間があっても、利用時間全体の中で楽しい思いをしてもらえるよう取り組む
	29	事業所の支援に満足していますか。	○				・非常に満足しています、引き続き利用して子供の成長を見守っていききたい ・満足。これからもよろしくお願ひします	不満感があった場合に見逃さないように心がけていく。集計結果から浮かきぼられた改善部分を改善する